

まちづくりの目標	2	みんなが安全で快適に暮らせるまち
政策	1	都市基盤を整備し、安全で安心して暮らせるまちにします

施策	1	良好に土地を利用し安心して暮らせるまちにします	担当部(統括部)	都市整備部
----	---	-------------------------	----------	-------

**【実現している姿】**

目標	地区計画に沿って、良好なまちづくりが進んでいます。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	火災に強いまちづくりができつつあります。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	協働によって良好なまちづくりが進んでいます。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)

**実現している姿を確認する指標**

		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
まちづくり計画を策定している地区数 ※地区計画に限らず	目標	—	—	—	2地区	2地区	2地区	2地区	2地区	2地区	3地区
	実績	1地区	2地区	2地区	2地区	2地区					
防火地域又は準防火地域の指定面積	目標	—	—	—	約1248.5ha	約1248.5ha	約1248.5ha	約1248.5ha	約1248.5ha	約1248.5ha	約1248.5ha
	実績	—	約56.6ha	約1248.5ha	約1248.5ha	約1248.5ha					

**【施策の展開】 ◎は重点的な取組み**

◎吹田操車場跡地の土地区画整理							平成26年度事業費計 160,863千円
基盤整備と合わせ、地区計画の指定などにより、良好なまちづくりを誘導します。							
平成26年度事業	◇吹田操車場跡地まちづくり事業160,863千円(都市計画課)						
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	第4期実施計画期間		平成28年度	後期終了年度 平成32年度
計画	吹田操車場跡地地区 地区整備計画の策定に向けた検討作業	吹田操車場跡地地区 地区整備計画の策定作業	地区計画の都市計画手続、建築制限条例制定	地区計画に沿ったまちづくりを誘導	地区計画に沿ったまちづくりを誘導	地区計画に沿ったまちづくりを誘導	
取組実績	民間事業者等関係者へ市場性等の観点からヒアリングを引き続き実施するとともに、地区整備計画に規定する内容等について検討を実施した。						
成果	地区整備計画の内容等における数値的な基準設定など課題についての整理、抽出を行い、検討を実施することができた。						
次年度課題	地区整備計画の策定に向けて、引き続き課題の検証を進めていく必要がある。						
計画	—	—	市建築制限条例の施行				
取組実績							
成果							
次年度課題							

○南千里丘地域の土地区画整理						平成26年度事業費計
						—
地区計画の指定により、良好なまちづくりを誘導します。						
平成26年度事業 ◇南千里丘まちづくり事業0円(都市計画課)						
	第4期実施計画期間					後期終了年度
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	地区計画に沿った良好なまちづくりの誘導	地区計画に沿った良好なまちづくりの誘導	地区計画に沿った良好なまちづくりの保全、協働による公開空地の活用	地区計画に沿った良好なまちづくりの保全、協働による公開空地の活用	地区計画に沿った良好なまちづくりの保全、協働による公開空地の活用	地区計画に沿った良好なまちづくりの保全、協働による公開空地の活用
取組実績	南千里丘地区内の建築物(工事中を含む)における地区計画の遵守について周知を行った。					
成果	地区計画に沿った良好なまちづくりを誘導することができた。					
次年度課題	引き続き実施していく必要がある。					
計画	事後評価指標の把握	事後評価指標の把握	事後評価指標の把握	事後評価結果(フォローアップ含む)による周辺まちづくりへの活用方策検討		
取組実績	昨年度実施した事後評価指標における数値目標値の達成度測定の結果を踏まえ、南千里丘地区内及び周辺の開発の進捗状況について確認し、事後評価指標の把握を行った。					
成果	南千里丘地区における数値目標値の達成に向けて、事後評価指標の把握ができた。					
次年度課題	南千里丘地区内及び周辺における民間建築物等開発動向の進捗状況を確認し、事後評価指標を把握していく必要がある。					

○不燃化のまちづくり						平成26年度事業費計
						—
準防火地域の指定区域を拡大し、火災が生じても被害を最小限に食い止める措置を講じます。						
平成26年度事業 ◇建築物不燃化促進事業0円(都市計画課、建築課)						
	第4期実施計画期間					後期終了年度
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	準防火地域指定による不燃化促進の周知徹底、申請時の指導	準防火地域指定による不燃化促進の周知徹底、申請時の指導	準防火地域指定による不燃化促進の周知徹底、申請時の指導	準防火地域指定による不燃化促進の周知徹底、申請時の指導	準防火地域指定による不燃化促進の周知徹底、申請時の指導	準防火地域指定による不燃化促進の周知徹底、申請時の指導
取組実績	準防火地域指定による不燃化促進の周知徹底を実施し、また建築確認申請時における指導を行った。					
成果	耐火建築物の建築促進を図ることができた。					
次年度課題	不燃化促進の周知徹底・建築確認申請時の指導を実施していく必要がある。					

○都市計画マスタープランの見直し						平成26年度事業費計 5,542千円
「第4次摂津市総合計画」の策定に伴い、見直しを行います。						
平成26年度事業	◇都市計画マスタープラン策定事業5,542千円(都市計画課)					
	第4期実施計画期間					後期終了年度
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	全市及び地域別の都市状況・都市課題の把握、都市計画施設整備等の課題の抽出、骨子案の作成	都市計画マスタープラン見直し素案の検討、作成	都市計画マスタープラン見直し案の策定	都市計画マスタープランに沿ったまちづくり施策の展開	都市計画マスタープランに沿ったまちづくり施策の展開	都市計画マスタープランに沿ったまちづくり施策の展開
取組実績	都市計画マスタープラン見直しに伴い、摂津市内及び地域別の都市状況、都市課題の把握、都市計画施設整備等の課題について整理、抽出を行った。					
成果	次年度の素案策定に向けた課題の整理、抽出ができた。					
次年度課題	課題の検証を行うとともに、摂津市の特性を活かした素案づくりに反映し、検討していく必要がある。					
計画	協働による市民参画会議の実施、見直し骨子案の検討	協働による市民参画会議の実施、見直し素案の作成	協働による市民参画会議の実施、見直し原案の作成			
取組実績	都市計画マスタープラン見直しに伴う検討作業部会や策定委員会を市民の参画を得ながら実施した。					
成果	都市計画マスタープラン見直しに向けて、市民参画による検討作業部会や策定委員会の審議を行うことができた。また、総合計画策定時の市民意見についても都市計画マスタープラン見直しに向けて市民意見として採り入れながら議論できた。					
次年度課題	市民参画を得ながら、摂津市の特性を活かした都市計画マスタープランの素案づくりに向けて、検討、議論していく必要がある。					

### 【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

建築物の不燃化の促進						平成26年度事業費計 —
小規模木造住宅が集中的に存在しており、また建替え時期を迎えた住宅も多いことから、準防火地域の指定区域を拡大し、火災時に延焼しないよう、建築物の構造に一定の基準を設けて不燃化を促進し、火災に強いまちづくりを進めます。						
平成26年度事業	◇建築物不燃化促進事業0円(都市計画課、建築課)					
	第4期実施計画期間					後期終了年度
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
計画	準防火地域指定による不燃化促進の周知徹底、申請時の指導を行い、建替え・新築等の建築物の不燃化を促進	準防火地域指定による不燃化促進の周知徹底、申請時の指導を行い、建替え・新築等の建築物の不燃化を促進	準防火地域指定による不燃化促進の周知徹底、申請時の指導を行い、建替え・新築等の建築物の不燃化を促進	準防火地域指定による不燃化促進の周知徹底、申請時の指導を行い、建替え・新築等の建築物の不燃化を促進	準防火地域指定による不燃化促進の周知徹底、申請時の指導を行い、建替え・新築等の建築物の不燃化を促進	準防火地域指定による不燃化促進の周知徹底、申請時の指導を行い、建替え・新築等の建築物の不燃化を促進
取組実績	準防火地域指定による不燃化促進の周知徹底を実施し、また建築確認申請時における指導を行った。					
成果	耐火建築物の建築促進を図ることができた。					
次年度課題	不燃化促進の周知徹底・建築確認申請時の指導を実施していく必要がある。					